**応募書類**

別紙

**（商店街等における課題解決のための専門家派遣及びワークショップの実施）**

募集要領の「個人情報の取扱いについて」にご同意の上、全ての項目をご記入ください。

応募日付　令和　５　年　　月　　日

※まちづくり会社などの民間事業者の方は、今回のワークショップで課題解決・商業活性化を目指したい商店街等についての「基本情報」、当該商店街に対する「活動事例」・「課題・応募理由等」を記入してください。

※応募者基本情報の窓口担当者は、地域事務局の窓口となる方にしてください。

**(１)　応募者の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者基本情報 | 都道府県・市町村名 |  |
| 組織名(〇〇商店街振興組合、〇〇まちづくり会社等） |  |
| 住所（組織の所在地等） | 〒 |
| 窓口担当者の氏名等（連絡の窓口） | 役職：氏名：　　　（フリガナ） |
| 窓口担当者の連絡先（電話） | 固定電話：携帯電話・緊急時用： |
| 窓口担当者の連絡先（E-mail） |  |

**(２)　課題解決・商業活性化を目指す商店街等の基本情報**

|  |
| --- |
| **Ⅰ. 商店街等基本情報** |
| 商店街等の名称 |  |
| 商店街等の所在地 |  |
| 商店街等を構成する店舗数 |  |
| 商店街等組織の加盟店舗数（組合員数等） |  |
| 商店街等の空き店舗数 |  |
| 商店街等組織の設立年月日 |  |
| **Ⅱ. 商店街の組織概要等（該当する数字に「○」を記載ください）** |
| A．組織形態１．商店街振興組合：商店街振興組合法に基づき行政庁の認可を受けた組合２．事業協同組合等：中小企業共同組合等に基づき行政庁の認可を受けた組合等３．その他の法人：株式会社、一般社団法人、公益社団法人、NPO法人等４．任意団体：法人格を持たない団体B．商店街のタイプ１．近隣型商店街　　　２．地域型商店街　　　３．広域型商店街　　　４．超広域型商店街C．立地環境 １．繁華街　　２．住宅街　　３．駅前　　４．ロードサイド　　５．オフィス街６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **Ⅲ．商店街等が抱える課題（該当する数字に「○」を記載してください（※複数回答可））** |
| （１）外部環境における課題１．地域人口の減少　　２．地域の高齢化　　３．地域消費（商圏）の縮小　　４．観光客の減少　５．大型店舗との競合　　６．地域の魅力・ニーズの変化（２）商店街等における課題１．次世代リーダー・後継者不足　　２．空き店舗の増加　　３．空き店舗の流動化　　４．施設等の老朽化　　５．店舗間のコミュニティの希薄化　　６．業種構成の偏り　７．集客力のあるコンテンツ不足 　　８．周知・広報不足／認知度の低下　９．自治体との連携不足　　10．デジタル活用の遅れ　　　11．その他（　　　　　　） |

**(３)　課題解決・目指したい姿等**

|  |  |
| --- | --- |
| 地域の課題 | ※「（2）課題解決・商業活性化を目指す商店街等の基本情報」に記載いただいた情報を用いながら、本事業に応募する背景となる課題を具体的に記入してください。 |
| 目指したい姿 |  |
| 希望する主な支援内容 | ※現状の課題を踏まえ、課題解決に向けて専門家からどのような支援を受けたいか、現在の想定で構いませんので、該当するものがあれば「○」を記載ください。１．空き店舗対策の検討や事業化サポート２．集客拠点整備等、ハード整備事業の検討サポート３．デジタル化、DX関連の整備事業の検討サポート４．商店街組織やまちづくり組織のあり方や設立・再構築に向けた検討サポート５．空間利活用に関する検討や事業化サポート６．外部連携（域外の民間事業者等との連携・事業化等）に関する検討サポート７．計画・ビジョン等の策定に関する検討サポート８．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**(４)　現在の取組状況や過去に実施した活動事例、連携したことのあるプレーヤーの有無**

|  |  |
| --- | --- |
| 現在の取組状況 | ※「（3）課題解決・目指したい姿等」に関し、既に、現在取り組んでいる事業等がありましたら、記載ください。その際、地域関係者等との連携がありましたら、どのような体制で進めているか併せて記載ください。 |
| 過去の活動事例 | 【時期】※○年○月頃　○年～○年　等 |
| 【取組内容】※当該商店街等における過去の取組について簡潔に記入してください。 |
| 【地域関係者等との連携状況】※上記の取組について、地域関係者等との連携があった場合、どのような役割分担で実施したか具体的に記入してください。 |

※必要に応じて、行を追加してください。

**(５)　実施体制**

①　ワークショップ開催の実施体制

ワークショップ開催に係る地域事務局の主要メンバー（2～3名程度）をご記入ください。

※地域事務局の役割・・・ワークショップ実施のために地域に設置いただく事務局です。ワークショップ事務局（全国商店街振興組合連合会）と協力しながら、ワークショップのテーマ設定やワークショップ参加者の募集、ワークショップの内容調整などを行っていただきます。

※地域内コーディネーターの選定：主要メンバーの中から、地域内の参加者を取りまとめ、専門家や事務局とワークショップの方向性等について調整するコーディネーター役を選定し、「ワークショップにおける予定役割」欄に「地域内コーディネーター」と記載してください。複数人でも構いません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属組織や団体名・役職 | 氏名 | ワークショップにおける予定役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

②　参加予定者

商店街等の課題解決に必要と考えられるワークショップに参加する予定のメンバー（地域事務局構成メンバー以外）をご記入ください。

※地域事務局メンバーを含め6～10名程度としてください。参加予定者は地方公共団体などの関係機関や関係団体からの参加も積極的にご検討ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属組織や団体名 | 参加予定人数 | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※必要に応じて、行を追加してください。

**(６)　参考にしている事例**

※商店街等の活性化に関する取組を検討する際、参考にしている他地域の事例がある場合は、地域名や商店街名、注目している取組について、簡潔に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 地域名・商店街名 |  |
| 注目している取組 |  |

**(７)　その他補足資料**

※応募するにあたり、補足資料があれば、別途、メール添付にてお送りください。